



●発行
関東ふるさと出水会
鹿児島県出水市出身者と
ゆかりの方々の会

●発行者 宮川 幸男

●事務局
東京都千代田区九段北1-12-16F
山口 睦男
TEL 03-3221-6205
FAX 03-3221-6206

関東ふるさと出水会

第33回総会と懇親会を開催

ふるさととの仲間との絆を大切に！

いずん弁で語りましょう

10月27日(日) 大手町・サンケイプラザ

今年の関東ふるさと出水会総会・懇親会は、10月27日(日) 大手町・サンケイプラザで開催します。

関東ふるさと出水会は、「関東地区在住の出水出身者やゆかりのある方」を構成員として、ふるさとを想い、ふるさとの発展に少しでも寄与したい、との趣旨で、昭和62年に設立され、今日まで活動してきました。

今年も楽しい会になるように準備を進めています。皆様お仲間を誘いあつてご来場いただきますようお願いしています。(開催案内は、左記の公告の通り)

ふるさと出水に思いを馳せ、いずん弁が懐かしく飛び交うふるさと会は、多くの会員、役員、地元関係者、加いただいた皆さんからの方々のご協力ご努力で、「楽しかった、出水に帰るまで盛大に開催され、参

「関東ふるさと出水会」第33回総会のご案内

「関東ふるさと出水会」第33回総会・懇親会を下記のとおり開催します。
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

日 時：令和元年10月27日(日)
総会・懇親会 正午～15時30分

場 所：大手町 サンケイプラザ 4階ホール
千代田区大手町1-7-2
電話03-3273-2257

- ・地下鉄「大手町駅」E1・A4出口 徒歩1分
- ・JR「東京駅」丸の内北口 徒歩7分

会 費：男性 9,000円 女性 7,000円
学生 1,000円 30歳未満の社会人 3,000円
(同一世帯複数出席は2人目から各3,000円割引)

記念品の贈呈：①初めて参加された方 ②還暦を迎えた方
③米寿を迎えた方 には、記念品を贈呈します。
(②③は2019年中に該当する方とします)

◎アトラクションとして「大抽選会」を開催します。豪華景品をお楽しみに！
◎出席の連絡は、同封のハガキで10月14日(月)までにお願いします。



全世界に占める高齢世帯(65歳以上)の割合が一番低いのが東京の36・3%。しかし高齢者に占める一人暮らしの割合では、東京が45・8%と一番高い。よって大都会では孤独と暮らしの高年齢者が急増する。この様な将来像は決して明るいものとは言えない。

しめる会にしたいと工夫を凝らした企画を準備しました。

市長・議長ほか
多数のご来賓も

今年も、地元出水市から

椎木市長、出水市議会議員、商工会議所、観光協会、特産品協会そして市幹部職員の皆さんが参加いただける予定です。皆様と食事を共にしながら焼酎を片手にふるさとの話を咲かせましょう。

また、特産品コーナーでは、毎年好評を得ているお茶、お菓子、つけあげ、漬物など懐かしいふるさとの特産品を揃えます。どうぞお買い求めください。

今年の懇親会のアトラクションは「闘う歌姫・前田瑠美さん」の歌謡ショー。クイズ大会には皆様に挑戦いただきながら、ゆっくりと飲み語り合えるような楽

昨年の総会・懇親会の模様

椎木新市長を迎え懇談

昨年の関東ふるさと出水会の総会・懇親会は、会員・来賓等120名余の参加を得て盛大に開催されました。開会に先立ち、この1年間に亡くなった会員に対し黙とうを奉げたのち、第一部総会の部の開会。今回も司会は会員の大橋美代子さん(高尾野出身)です。

ふるさとクイズ大会で盛り上がる

第二部の懇親会は、参加者の皆さんがつけあげやおいしい料理をつまみに焼酎などをいただき懇談しました。

懇親会の冒頭では、「若者が見た出水」東大大学院生のレポート」と題して、出水の現状と活性化の提言など東大の研究会で取り上げた研究成果を東大大学院生(当時)の木下郁英さんからパワーポイントを使って発表・解説していただき新鮮な感動を得ました。

また、今年から始めた米寿のお祝／中村さんへ



米寿のお祝／中村さんへ

いただきました。

このほか鹿児島県東京事務所、関東鹿児島県人会連合会、関西出水会、東京高尾野会、東京野田会、関東ながしま会、関東阿久根会、東京紫岳会の各代表者や協賛会社の方々の出席をいただきました。

人口減時代 どうすれば「ふるさと出水会」を維持向上できるか

関東ふるさと出水会 会長 宮川 幸男

全世帯に占める高齢世帯(65歳以上)の割合が一番低いのが東京の36・3%。しかし高齢者に占める一人暮らしの割合では、東京が45・8%と一番高い。よって大都会では孤独と暮らしの高年齢者が急増する。この様な将来像は決して明るいものとは言えない。

Q 第1問

▼出水市は、平成18年3月、旧出水市と高尾野町、野田町と合併しました。定住人口の増加策や商店街の活性化などいろいろな施策を行っています。今年9月1日現在の出水市の人口は、何人でしょう？

- ① 58,486人
② 56,460人
③ 53,678人

Q 第2問

▼出水市は田畑が肥沃で平坦な地域が多く、多くの耕作面積を生かして農業や畜産などが盛んです。では出水市の面積は、どれくらいでしょうか？

- ① 163・29 km²
② 329・98 km²
③ 341・32 km²

Q 第3問

▼今年も鶴の飛来する季節になりました。例年より少し遅れましたが10月18日2羽のナベヅルが飛来しました。昨年まで、21年連続して「万羽超え」しています。

Q 第4問

▼肥薩おれんじ鉄道は、通学や通院など市民の足として、貴重な存在です。熊本県の八代駅から鹿児島県の川内駅まで走っていますが、その営業キロは何キロメートルでしょうか？

- ① 82・0 km
② 102・4 km
③ 116・9 km

Q 第5問

▼出水市は温暖な気候と海や山、ゆるやかに流れる米ノ津川など自然に恵まれています。出水市の南東には「紫尾山」、北東には「矢筈岳」がそびえています。皆さんも若かりし頃、矢筈岳や紫尾山に登ったことがあると思います。このうち、「紫尾山」の標高はいくらでしょうか？

- ① 687 m
② 1,067 m
③ 1,117 m



還暦のお祝／伊尻さんへ



初めて総会に参加した皆さん

出水市議会議長
出水睦雄

まず、米ノ津中学校出身の陸上選手白石黄良々選手は、本年7月にロンドンで開催された国際大会で、多田修平、小池祐貴、桐生祥秀選手とともに、400メートルリレーに日本代表の

ゴールキーパーとして出場しました。本市の市民体育大会にもオープンニングでサプライズ登場し未来を話してくれました。こちら、2022年のワールドカップでの活躍が期待されると

ららーIC間、南九州西回り自動車道の水俣ICと津奈木IC間がそれぞれ開通しました。インターネットの地図情報によると、車で、高尾野支所へ鹿児島空港間が1時間10分、出水市役所

ますようお願い申し上げますとともに、会の更なる充実・御発展と皆様の御健勝・御繁栄を心からお祈り申し上げます。御挨拶いたします。（浜新田出身）

出水市政策経営部企画政策課
電 話：０９９６－６３－４１２５
ＦＡＸ：０９９６－６３－４０３０
e-mail：kikaku_c@city.izumi.kagoshima.jp

3/2

の15、360羽

303

鹿児島営業所：099（223）9145

フリーダイヤル
0120

金子

鹿児島県出
TEL 00
FAX 00

ふる里の味 県産
地方発産

店長 吉ヶ

〒110-0013 東京
サン
MTEL 0003
OAXL 933
BX

やきいも&かき氷

川崎市高津区坂戸三三二-一六〇六
TEL・FAX 〇四四-八三三-五〇七二
携帶 〇九〇-八八四九-六〇九一
E-mail: kagoshimamiyakawa@yahoo.co.jp

三言

東京都医師協同組合連合会指定

社 長 平 原 真 荷

〒一一三・〇〇三四
東京都文京区湯島三六・一
電話 〇三・（三八三七）七八八三

三言

二、

出水市ふるさと大使

（福ノ江港出身）

（栄町出身）

[illegible]

東京都台東区入谷1

TEL 0996-62-0001(代)

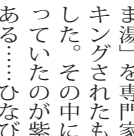
ふるさと 出水の 思い出



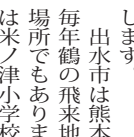
野間口 有 (八幡出身) 18歳でふるさと出水を離れた。50代半ばまで関西で過ごし、その後主に東京住まいである。自宅は大阪真面目にあり、ゴルフデンウィークやお盆、年末年始には長い休みを取り、そちらで過ごす。



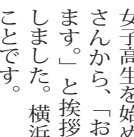
神原郁美 (上場出身) 上場育ち。高校を卒業後上京して、47年が経過した。最近、田舎の風景や友人の夢を見る事が多くなりました。



鈴木洋子 (堅馬場出身) 昨年の7月、日本経済新聞に全国の湯量豊富な... 掛け流し「ぬるま湯」を専門家が評価しランキングされたものが出ていました。その中に堂々七位に入っていたのが紫尾山の中腹にある... ひなびた温泉宿「湯川内温泉」が私の生まれ育った実家でした。



山元康生 (名護港出身) はじめまして。出水市出身の山元康生 (やまもとこうせい) と申します。



伊倉 博 (出水市観光大使) 私は平成27年7月から1年間、横浜から単身赴任で出水市税務署長にまいりました。

界が、未来があると思つていた。さて、大阪から出水は、新幹線で四時間弱。ひとつ走り、私を育ててくれた地、父母の眠る地、八幡様や八幡川(米ノ津川)などがある名状しがたい懐かしい地に帰れる。《さくら号》 四時間弱で出水なる 群鶴の舞うわが父祖の里... 有

これからは年一回のふるさと出水会では、幼いころ、学生時代の楽しかった思い出を取り戻すために参加し続けたいと思います。

出水市は熊本との県境で、毎年鶴の飛来地として有名な場所でもあります。学生時代は米ノ津小学校→米ノ津中学校→出水高校に通っており、校舎の遠足も何と湯川内温泉でした。実家は名護港からすぐのところであり、現在も両親と祖母が暮らしています。

現在、東京・大阪・神戸でイベント会社を経営しており、出水には年に一度正月に帰省しています。帰省するたびに、鹿児島の風土や料理のすばらしさを改めて実感し、同時に少年時代のさまざまな記憶がよみがえってきます。

来年はいよいよ東京オリンピックが開催され、同時に鹿児島では国民体育大会・障害者スポーツ大会が開催されます。おはら」と。私たち出水高校九一年卒関東支部の出水おはら祭プロジェクトが活動する。私達がこの出水望郷の会に仲間入りしたのは、丁度、故郷出水での同窓会が開かれた頃と重なる。高校卒業以来、関東といえどそれぞれの場所でお仕事・主婦業、集うことも会うことさえなかった仲間達。しかし現在この日だけは忙しい合間をぬい、スケジュールを調整して、出水おはら祭に挑む。とはいえ、今年も例年の如く練習も当日朝の、ぶつ本番、三曲のうち「おはら節!」の曲が流れると、ホッとして踊りだす。踊りができる具合だ。けれど私達は参加する。出水平野をチャリで走り回っていた私達が、出水おはら祭の真ん中でつながる。なすという不思議な空間。少しの気恥かしさと、少しの優越感が心地よくて、同級生を招集するのは、一応私の役目なのだが、数名の同級生をまとめるのさえ段取りよくはいかない。それゆえ出水望郷の会を起ち上げてくれた山中前連長のご尽力に敬意を表さずにはいられない。山中前連長が私達に下さったこの出水望郷の会を大切にしていきたい。これからも...

おはら」と。私たち出水高校九一年卒関東支部の出水おはら祭プロジェクトが活動する。私達がこの出水望郷の会に仲間入りしたのは、丁度、故郷出水での同窓会が開かれた頃と重なる。高校卒業以来、関東といえどそれぞれの場所でお仕事・主婦業、集うことも会うことさえなかった仲間達。しかし現在この日だけは忙しい合間をぬい、スケジュールを調整して、出水おはら祭に挑む。とはいえ、今年も例年の如く練習も当日朝の、ぶつ本番、三曲のうち「おはら節!」の曲が流れると、ホッとして踊りだす。踊りができる具合だ。けれど私達は参加する。出水平野をチャリで走り回っていた私達が、出水おはら祭の真ん中でつながる。なすという不思議な空間。少しの気恥かしさと、少しの優越感が心地よくて、同級生を招集するのは、一応私の役目なのだが、数名の同級生をまとめるのさえ段取りよくはいかない。それゆえ出水望郷の会を起ち上げてくれた山中前連長のご尽力に敬意を表さずにはいられない。山中前連長が私達に下さったこの出水望郷の会を大切にしていきたい。これからも...

「渋谷・鹿児島おはら祭」 華やかに踊り舞う!!

第22回渋谷おはら祭は5月19日(日曜日)に開催され、鹿児島県と関東の各ふるさと会などから2600名の踊り手からなる60を超える連が参加した。渋谷には2万を超える見物人で大盛況でした。渋谷おはら祭は、浅草のサンパ踊り、高円寺阿波踊りと共に東京三大踊りの一つともいわれています。当日は、道玄坂・文化通りを華やかな彩りのハッピが舞い、花のお江戸の祭らしく華やかな光景でした。

今年の出水望郷の会の参加者は60名を超えました。初めて参加される方も数多く、楽しくワクワクしながら踊りました。出水望郷の会は、昨年から関東地区の出水ふるさと三会(関東ふるさと出水会、東京高尾野会、東京野田会)で継承していくことになり、渋谷ではおはら節を踊って「出

水市と出水のツル」を全国に宣伝しています。毎年5月に開催される渋谷おはら祭に、お気軽に是非ご参加ください。金子英男(出水望郷の会事務局)

▲茂原利子 (出水望郷の会出水支部長) 第22回渋谷おはら祭に今年も参加しました。渋谷には第5回から参加しています。前日迄の天気予報は芳しくなかったけれど、当日は晴天に恵まれ時折涼しい風が吹き踊り日和で、広々とした道玄坂・文化通りで踊るって、最高の気分です。前連長の山中久佐子さんが誘って下さったおかげです。出水支部からも沢山の方々が毎年参加しています。年間スケジュールに、5月

▲細谷陽子 (旧姓大島、出水望郷の会) 少し動くことになった四月の中旬頃、年に一回のふるさと出水会では、幼いころ、学生時代の楽しかった思い出を取り戻すために参加し続けたいと思います。

出水市は熊本との県境で、毎年鶴の飛来地として有名な場所でもあります。学生時代は米ノ津小学校→米ノ津中学校→出水高校に通っており、校舎の遠足も何と湯川内温泉でした。実家は名護港からすぐのところであり、現在も両親と祖母が暮らしています。

現在、東京・大阪・神戸でイベント会社を経営しており、出水には年に一度正月に帰省しています。帰省するたびに、鹿児島の風土や料理のすばらしさを改めて実感し、同時に少年時代のさまざまな記憶がよみがえってきます。

来年はいよいよ東京オリンピックが開催され、同時に鹿児島では国民体育大会・障害者スポーツ大会が開催されます。おはら」と。私たち出水高校九一年卒関東支部の出水おはら祭プロジェクトが活動する。私達がこの出水望郷の会に仲間入りしたのは、丁度、故郷出水での同窓会が開かれた頃と重なる。高校卒業以来、関東といえどそれぞれの場所でお仕事・主婦業、集うことも会うことさえなかった仲間達。しかし現在この日だけは忙しい合間をぬい、スケジュールを調整して、出水おはら祭に挑む。とはいえ、今年も例年の如く練習も当日朝の、ぶつ本番、三曲のうち「おはら節!」の曲が流れると、ホッとして踊りだす。踊りができる具合だ。けれど私達は参加する。出水平野をチャリで走り回っていた私達が、出水おはら祭の真ん中でつながる。なすという不思議な空間。少しの気恥かしさと、少しの優越感が心地よくて、同級生を招集するのは、一応私の役目なのだが、数名の同級生をまとめるのさえ段取りよくはいかない。それゆえ出水望郷の会を起ち上げてくれた山中前連長のご尽力に敬意を表さずにはいられない。山中前連長が私達に下さったこの出水望郷の会を大切にしていきたい。これからも...



ご寄付・運営費を いただいた方々 (敬称略・順不同)

寄付 平成三十一年度

- 山口睦男、安藤省三、花柳系之、松永幸一、宮川幸男、金子英男、平原真敏、茂原由美、松元教貴、斎藤マサノ、清水忠、神田栄一、瀨下枝美、松元司、松元登江、堂脇孝志、小出敏郎、黒川通雄、山中久佐子、東明義、花山三郎、片山茂美、宮路京子、野間清子、野間口至、郡山武志、前原勝視、若松江美子、中村勲、阿部米子、大谷たか子、山上努、高富佑子、佐藤せい子、伊藤勝、小島良子、斎藤恵美子、森洋子、鳴原晶子、植竹靖之、瀨崎一、向井逸子、松坂喜成、山下重保、亀川幸市、税所京子、重本邦子、井上洋子、藤澤泰子、武下恵子、前田 勝高松、進、松崎一正、匿名希望
- 山田中久佐子、中村勲、山口睦男、松ケ野全、前畑勲、前畑典子、佐藤京子、宮田純孝、前田昭和小池るり子、伊倉博、前坂喜成、上原末広、野間口有、川内輝夫、本蔵澄一、松崎一正、吉田尚武、大平悦子、前田清澄、紙屋正弘、前田悦子、山上努、金子英男、安藤省三、山口映子、小澤裕子、竹添祥一郎、末永誠、遠竹俊郎、鈴木万里子、東真実、油木栄徳、宮下瑞弘、霜田慶子、花山三郎、川路義文、田淵慶子、宮川幸男、宮川由紀子、伊藤勝、伊藤正明、松永幸一、松元教貴、竹下安広、松山泰子、浜畑武光、加納国弘、井上通子、田中勝之、新富友枝、本田和子、本田泰輔、山下重穂、武本節子、武本良孝、亀川幸子、知識利剛、税所京子、片桐恭子、福本正子、山坂法道、前田政光、伊地知啓吾、大洞豊、大田幸子、石井廣一郎、松元司、松元登江、斎藤マサノ、森洋子、野間三秋、茂原由美、齋藤博子、古井徳松、遠竹郁夫、黒木彬文、黒木妙子、上村茂生、森内英幸、小田一夫、堂脇孝志、伊藤勝、高富佑子、長谷部淳子、高松進、関根枝子、野間口至、中谷弘行、重本邦子、田中湖子、山元康生、松元忠行、松元千恵子、水口浩、石井久子
- 星野恵子、八嶋亮子、片山茂美、佐藤弘輝、青柳律子、畑中恒秋、茶緑敏一、高久昌子、阿部米子、中村早敏、斎藤逸子、駄竹清志、井上洋子、神田栄一、奈良常明、山本千代美、山本淳、藤澤泰子、近藤孝志、荒口由子、宮川貞幸、長谷場恵子、山口讓、花柳系之、額田登美子、伊藤亨、亀川輝夫、若松江美子、境田勝、横山栄広、宮路京子、宮路研一、宮路芳子、福島安巳、福島幾子、大脇剛子、小島良子、奈良栄二、上原勝彦、鳴原晶子、野間晋一、小町貞女、杉本健三郎、中村節、池田和司、吉田マキエ、松田工、井原秀憲、瀨下枝美子、清水忠、瀨崎一、丸岡信子、山田郁子、木村昌子、島田いつ子、田代進、折田昭洋、久松博七、尾上豊喜、原口良則、田中範孝、小川洋子、松元文江、横内喜久夫、安楽勲、柳井文子、平原貴美子、池上司、輪蘭民子、溝川徳二、石黒敏子、有村角孝、有村由利子、前畑高、松元一恵、川邊京子、塩山秀喜、野間清子、重田伸一、井上喬文、黒川通雄、迫田美也子、前田勝、小出敏郎、湯田美千子、湯田亨、本戸正美、大橋美代子、堀哲生、井樋洋恵、岡部美與子、堀尻隆、郡山武志、佐藤せい子、伊尻隆、伊尻裕子、洪宮誠吾、福脇秀雄、伊尻裕子、二宮力雄、野間忠範、渡辺悦子、島元悦章、柳原郁美、二俣義一、岡田寛二、大川俊行、川瀬洋子、矢野野武久、郡山勲、植竹靖之、枝元ミエ子、武下説、武下恵子、竜沢ミサ子、宮本彰、津田雅子、麻生雅一、東明義、久保益男、東島ミサエ、江田治、渡辺公子、大岩邦徳、徳留英雄、古賀幸洋、池田尚弘、岩川孝子、新富昭則、中村仁一、中込鈴子、山内典子、青山久代、市川洋一、外山貴資、紫尾一秀、平田由紀、石澤誠子、福田明子、原田春子、橋本敏彦、井手口昭子、栗木安、堤田昭男、牧之瀬美知子、東登、道添政男、鉢野 章、奈良 豊、立山芳郎、萩野広己、窪田安弘、伊藤京子、大谷たか子、松下亨、杉山重徳、坂下重郎、塩山國博、鈴木洋子、遠竹敏広、遠矢 彬、宮路貞憲、前原勝視、前原祐樹、餅原正一、山崎京郎、大石 壽、花山憲明、脇坂輝男、外園善昭、小濱三成

《薩摩な豆本舗》

ヨシトメ産業株式会社

代表取締役 吉留 嵩

＜事業本部＞
〒260-0032 千葉県千葉市中央区登戸1-9-1

＜本 社＞
〒891-1301 鹿児島県鹿児島市西佐多町4426-1

TEL 0120-838-070 FAX 0120-838-779
E-mail shop@yoshitome.co.jp
URL http://www.yoshitome.co.jp/

参加者募集

第23回渋谷おはら祭 令和2年5月17日(日)開催

1万羽を超える鶴が毎年、出水平野に飛来・乱舞! 出水はよかとこです。皆で出水をPRしましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

出水望郷の会
会長 宮川幸男 (関東ふるさと出水会 会長)
副会長 唐崎富夫 (東京高尾野会 会長)
副会長 東園盛男 (東京野田会 会長)
事務局 (金子英男) 電話 045-775-2565

関東ふるさと出水会 会計監事

鳴原 晶子 (諏訪馬場出身)

〒二六二〇〇四八
千葉市花見川区柏井一九一
TEL 〇四三二五七一五九八

関東ふるさと出水会 幹事

税理士 花山 二郎 (前田出身)

事務所 〒一〇三〇〇〇一
東京都中央区日本橋小伝馬町一九三
TEL 〇三二五六四二
FAX 〇三二五六四二

関東ふるさと出水会 副会長

麻生 雍一郎 (上野馬場出身)

携帯 〇九〇六〇〇六七八九九

(有) 茂原 クラブ ロゼ

取締役 茂原 由美 (出水市出身)

〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-12
第2ウルフビル3階
TEL・FAX 03-5568-7107
携帯: 090-4517-2338

出水酒造株式会社

代表取締役 東 孝昭 (福岡・出水交流会 副会長)

鹿児島県出水市文化町358番地
TEL 0996-79-3671 FAX 0996-62-4700
http://www.izumi-syuzou.co.jp/

関東ふるさと出水会 幹事

松ケ野 全 律 (莊下出身)

〒一九八〇〇五一
東京都青梅市友田町五十四二二四
電話 〇四二八二四三二一九七

シグマ国際特許事務所 横浜オフィス

弁理士 松下 亮 (上野出身)

○特許出願・商標出願・特許侵害訴訟
○発明相談 相談無料 お気軽どうぞ
横浜 市港北区新横浜一五二一九
電話 〇四五二四七八四二七
Home-Page: http://www.sigma-yokohama.com

関東ふるさと出水会 代表幹事

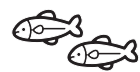
山口税理士事務所

税理士 山口 睦男 (太田出身)

〒一〇二〇七三
東京都千代田区九段北二二二
TEL 〇三二二二二二二二
FAX 〇三二二二二二二二

ふるさと交流「情報交換会&鮎獲り朝食会」

～今年は高尾野川河川敷で～



恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月の鮎漁解禁に合わせて1日(土)～2日(日)に行われました。

前日の金曜日には、宮川会長、山口代表幹事、唐崎東京高尾野川会会長、東園東京野田会会長と共に、椎木市長を市役所に表敬訪問。市長より出水総合医療センターの経営が改善傾向にあること、空き家の有効活用、出水農家民泊体験のうなぎのぼりの秘密、出水麓が日本遺産に認定されたこと等将来に結び付く明るい話を伺いました。

1日の土曜日夜は、ホテル泉邸で情報交換会。関東ふるさと出水会関係者43名、市長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年も「鹿児島出水会」からも出席いただき総勢70名で開催されました。いつもとは違った上品な盛り付け・料理を堪能、ビール・芋焼酎

……

で盛り上がりいつしか席も乱れて、話の輪もでき有意義でにぎやかな情報交換の場となりました。又、「読書活動日本一のまちづくり」を推進している出水市に図書購入費として当会から金一封の寄贈を行いました。2日の日曜日。いよいよメインの鮎獲り朝食会。今回は初めての試みとして、従来の米ノ津川から高尾野川河川敷に場所を変えての実施となりました。高尾野川内水面漁協の皆様が張った建て網には大ぶりの鮎が沢山かかり、勇壮な投網も見られて周りにはカメラ・スマホを持った人の輪が出来ていました。

河川敷では漁協・市役所の方々による鮎の塩焼きに加えて、今回は漁協婦人部の方による、鮎の「せぎい」春切り、竹の皮に包まれた煮しめなど、郷土の懐かしい料理を堪能しました。又、高尾野川の水域環境改善・保護活動などを紹介



介するパネルが多数掲示され、漁協はじめ地域の方が一体となった取り組みに感銘を受けました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者・漁協の皆様、本当にありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。

松永幸一(上野馬場出身)

Photo NEWS フォトニュース @ 第32回 総会・懇親会

【鶴翔学園(旧・荘小学校、荘中学校)】 ●平成29年4月、荘小学校と荘中学校を統合して鹿児島県内初めての小中一貫校として開校。9年間の一貫した教育で心豊かにたくましく生きる児童生徒を育てることを目標にしています。校区には鶴の越冬地である荒崎地区があり、鶴をはじめとした野鳥の研究などを教育に取り込んでおり、日本一の鶴の渡来地という地域の特徴を生かした「ツル科」があり、毎冬の「ツルの羽数調べ」は有名です。



第3回

あなたの卒業した学校は？

ふるさと出水を離れて幾星霜。私たちが卒業した小学校・中学校の今の姿を写真を通して紹介します。今回は、荘地区です。(参考文献・出水市ホームページ、ウィキペディア)

【荘小学校】

●明治7年設立。平成29年4月鶴翔学園開校により閉校。出水市の西南に位置し国道3号線沿いにあり、写真の鉄筋二階建て校舎とは異なり、かつては木造平屋建ての正面玄関を中央に、右側に職員室、3年生から1年生の教室、左側に校長室、4年生から6年生の教室が一列に並んだ校舎でした。校庭の国道3号線沿いに、薪を背負い本を読み歩く二宮金次郎の像がありましたが、何時の頃から別の人物像に代わっています。また、二本あった櫓も一本が台風で倒れ残った一本は、出水の銘木十二号に指定されていました。荘は菅原道真公の太宰府からの逃避行上陸伝説があります。荒崎干拓地など米作の盛んなところで、鶴のねぐらの地としても知られています。

【荘中学校】

●昭和22年米ノ津中学校荘分校として設立。平成29年4月鶴翔学園開校により閉校。荘小学校の裏側に隣接して職員室、1年生から3年生の教室が一列に並んだ木造平屋校舎、テニスコート一面程度の校庭があり、今では様変わりした校舎と風景になっています。昔から軟式テニスが盛んだっただけで、今でも県内では強豪校のようです。



【蔵島小学校】

●明治26年設立。創立126年の歴史ある学校です。出水市の西端、不知火海に面する温暖な地にあります。かつては、周囲4kmの島でしたが、西干拓工事により昭和33年に陸続きとなり利便性が増しました。過疎化、少子化の影響で児童数は減少し特設校の認定を受けていますが、PTAや地元自治会の努力もあり、本年度は41年ぶりに児童数は21名となりました。自然環境に恵まれ1公民館1校区でまとまりよく、豊かな人情味があり、伝統・習慣を大切にしたい地域の方々に見守られている学校です。



●編集後記
今年も広報紙の編集会議が始まった。この数年の編集会議は、かなり熱のこもった意見にあふれていた。それだけに、ふるさと出水会総会の継続に危機を感じているのだ。総会出席者が減少傾向にある中、総会はどうあるべきか、広報紙はどうあるべきか、同郷他ふるさと会の情報、昨年総会の反省から、どうしたら出席者を増やすことができるのか、今年も熱い議論が続いた。この際、総会参加者からアンケートを取ってみることも一計である。(松ヶ野)

●代表幹事 山口 睦男
●副代表 杉山 重徳
●会計監事 嶋原 晶子
●幹事 松永 幸一
●幹事 麻生 雅一郎
●幹事 金子 英男
●幹事 花山 憲明
●幹事 宮川 幸男
●幹事 伊藤 蕃節
●幹事 中村 睦雄
●幹事 出水 伸一
●幹事 椎木 榮一
●幹事 神田 榮一
●幹事 武下 恵子
●幹事 宮下 瑞弘
●幹事 花柳 全之
●幹事 松野 糸之
●幹事 川内 輝夫
●幹事 花山 三郎
●幹事 前原 勝郎
●幹事 松原 亮
●幹事 宮下 貞子
●幹事 佐藤 美子
●幹事 大橋 美子
●幹事 平原 貴子
●幹事 西川 高子
●幹事 前畑 高子

●関東ふるさと出水会
●ホームページ
●Yahooブログ
●検索

●関東ふるさと出水会役員名簿 (敬称略) (令和元年10月現在)

事業者・会員の皆様の景品ご提供一覧表 (順不同、敬称略)			
会社名またはお名前	郵便番号・住所	電話/FAX	ご提供景品
出水酒造(株)	〒899-0208 鹿児島県出水市文化町358番地	0120-269-213/ 0120-675-213	焼酎/出水に舞姫ほか
雲海酒造(株) 東京支店	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3 ヒューリック江戸橋ビル2階	03-3510-1461/ 03-3240-5726	焼酎/さつま木挽
神酒造(株)	〒899-0401 鹿児島県出水市高尾野町大久保239番地	0996-82-0001/ 0996-82-0002	リキュール酒/薩摩利休酒
長島研醸(有)	〒899-1302 鹿児島県出水郡長島町平尾387番地	0996-88-2015/ 0996-88-2677	焼酎/さつま島美人、 黒島美人
ホテルキング	〒899-0206 鹿児島県出水市向江町5-18	0996-62-1511	ペア宿泊券
出水駅前 ロイヤル イン ステーション プラザ	〒899-0202 鹿児島県出水市昭和町57-30	0996-64-1100	無料宿泊券
出水・天然温泉 ぬくもりの湯	〒899-0131 鹿児島県出水市明神町1744-1	0996-79-3726/ 0996-79-3688	温泉宿泊ペア利用券
マルイ食品(株)	〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-8-2 KIBビル3階	03-3526-4771/ 03-3526-4881	たまごスープ
(株)パレテ糸之 花柳糸之	〒107-0062 東京都港区南青山4-9-22 アウラビル3FB	03-3401-3121	クオカード
原口工業(株) 原口良則	〒175-0082 東京都板橋区高島平9-8-2	03-3936-2121	JCBギフト券
薩摩なた豆本舗	〒260-0032 千葉県千葉市中央区登戸1-9-1	0120-838-070/ 0120-838-779	なた豆緑水
出水銘菓・むなかた 肥薩おれんじ鉄道(株) 伊藤浩樹鹿児島県議員 十二(株) 茂原由美	〒899-0131 鹿児島県出水市明神町430	0996-67-1131	銘菓詰め合わせ 映画「かぞくいろ」鑑賞券 出水米 岩岩焙煎「旅香ある珈琲」 梅干し「西郷梅」